

平成 17 年 9 月 15 日

連絡先 総務局 予算調整室

電 話 (059)224 - 2216

平成 17 年度 9 月補正予算（その 1）について

今回の補正予算は、R D F 貯蔵施設について、防災安全対策を強化することを目的として、消防設備等の追加工事を行うため、所要の措置を講じるものです。

[変更後の予算規模]

（単位：千円、％）

	16 年度最終 予算額	17 年度 現計予算額	9 月補正額 (その 1)	補正後累計	伸び率	
					/	/
一般会計	724,966,188	699,104,360	105,717	699,210,077	▲3.6	0.0
特別会計	32,753,018	31,312,816		31,312,816	▲4.4	0.0
企業会計	64,341,941	66,836,296	105,717	66,942,013	4.0	0.2
合計	822,061,147	797,253,472	211,434	797,464,906	▲3.0	0.0

一般会計の内容

105,717 千円

1 歳入の主要点

(1) 国庫支出金 31,145 千円

廃棄物処理施設整備費補助金 31,145 千円を増額補正する。

(2) 県債 69,000 千円

69,000 千円を増額補正する。

(3) 基金繰入金 5,572 千円

財政調整基金から 5,572 千円を繰り入れる。

2 歳出の主要点

R D F 焼却・発電施設建設事業費 105,717 千円

企業庁に委託し整備することとしている R D F 貯蔵施設について、より防災安全対策に配慮した消防設備等の追加工事を行う。

他に債務負担行為を設定する。（限度額 18,051 千円、期間平成 18 年度）

歳出の主要点

電気事業会計

105,717千円

一般会計からの受託により整備しているRDF貯蔵施設について、防災安全対策を強化するため、消防設備等の追加整備を行う。

他に債務負担行為を設定する（限度額18,051千円、期間平成18年度）